

青海川通信

2023年9月
vol.13

皆さまこんにちは。ようやく柏崎市にも雨が降るようになり少しずつ涼しくなってきましたね。残暑もあとわずかになったのでしょうか。過ごしやすい季節になってくれるといいですね。



60年の歴史に閉幕、新たなスタートへ

猛暑の日差しも若干の和らぎを見せ始めた9月の中旬、株式会社ニッカイ米山が地元柏崎市の企業を集め、説明会を行いました。

柏崎市民だけでなく、他県のお客様にも長年ご愛顧を受け続けた「日本海フィッシャーマンズケープ」（日本海鮮魚センターとキーウエスト）が、今期の営業をもって閉店をすることになりました。

現在の施設は一旦取り壊し、今後は柏崎市と連携し、2027年（予定）に新設される「道の駅」と併設する形で新たな施設として生まれ変わります。予定では鮮魚店と土産物店の他に、時代のニーズにあった施設を開店し営業するとの事。

柏崎市民であれば子供の頃などに一度は訪れた事があり、何かしらの思い出を持っている方が多い日本海フィッシャーマンズケープです。

新施設として生まれ変わり新たな歴史を刻んでいくことになりましたが、現在の施設のように訪れる人の記憶と思い出に残り続けるような、柏崎市のシンボルとなることに期待です。

国内外で注目！「大地の芸術祭」

～過疎地域の活性化を目指して～

「大地の芸術祭」は2000年から始まり、新潟県南部に位置する十日町市、津南町からなる「越後妻有」地域を舞台に、常時約200点の作品を楽しむことができる世界最大級の国際芸術祭です。

自然を生かした作品はもちろん、地域に点在する空き家や廃校舎を生かした作品があり、毎年県内外、国内問わず多くの人たちを楽しませています。

スタッフ自身、大地の芸術祭の作品を何ヶ所か訪れており、個人的におすすめしたい作品は「最後の教室」



です。この作品は1997年に閉校になった小学校の校舎を利用して、まるで鼓動のような音、真っ暗な教室の中で光る電球の数々、風により漂ってくる薫の香りなど、人間の五感を使って楽しむことができます。

「大地の芸術祭」は11月5日(日)まで開催しています。

「芸術の秋」とも言われるこの季節。少し足を伸ばして街全体を使ったアート作品を体感してみたいはいかがでしょうか。

写真左：清津峡 写真右：たくさんの失われた窓のために

(裏面へ続く)

(表面から)

新潟でココだけ！？海と佐渡が見えるコスモス畑

～佐渡見平 コスモス畑～

柏崎市笠島のコスモス畑でコスモス祭りが開催されました。ここは元々田んぼの休耕地で、どうにか活用できないかと考えお花を植えたのが始まりです。

最初はひまわりなど色々なお花を植えていたそうですが、雑草に強く、海の近くではあまり見られないコスモスを植えることにしたそうです。

災害などの被害にも負けず、今では面積は 2,000 m²、コスモスは約 3,000 本にまで増えました。

今年で 9 年目となりますが、さまざまな情報誌、インスタグラムなどの SNS で取り上げられています。

海、コスモス、そして佐渡。新潟県内ではなかなか見られない光景です。



佐渡見平 コスモス畑

★柏崎市笠島 993-1 入場料：無料(協力金 100 円)

旬のカツオをふんだんに使った秋季限定メニュー

米山サービスエリア下り線の秋限定メニュー！特製ダレに絡めたカツオがたっぷり乗った「かつお漬け丼」。そのまま食べても美味しいですが、卵黄をカツオにからめてユッケ風にして食べたり、出汁ポットがついているので、最後にお茶漬け風にしたりと一度に色々楽しめます。



秋らしくキノコ汁が付いてきて、こちらもなめこや大きく切られたナスなどのたっぷり具材が嬉しくなります。

秋季限定で終了時期は未定です。興味がある方はお早めに。



- ・この度ザ・ホテルシーポートの広報のお仕事を務めることになりました、ちゃんまんと申します。仕事内容としては、この「青海川通信」の作成、ザ・ホテルシーポートの公式インスタグラムの投稿を行っています。私の趣味であるドライブを生かしていければと思いますので、よろしくお願いたします！

- ・ジビエで有名な牧場でビーフジャーキーを購入して食べてみたら、なんだか味がとても薄い…パッケージを良く見たらペット用ジャーキーでした。意外と食べられるものですね。

ザ・ホテルシーポート公式インスタグラム
ホテル情報や周辺のイベント・飲食店情報など発信しています。
みなさん、フォロー&いいね！ よろしくお願いたします！

青海川通信に載せてほしい情報やご意見などは DM まで（青海川事務局）

